

## 第14回 やまがた発達障がい支援フォーラム

# 発達障がいのある人と災害

突然、停電や水道が使えない事態が何日も続くことになったら？家や学校が使えなくなったら？障がいの特性に加え、理解不足による生きにくさを抱えている人たちが、いざという時に直面するさらなる困難から身体と心を守り、日常生活を取り戻すために、どのような準備が必要でしょう。

■ 日 時：平成30年11月10日（土） 10：30～15：30

■ 場 所：山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール（山形市松栄2-2-1）

10：30 開会（受付 10：00～）

10：35～12：00

講演Ⅰ「発達障がいのある子どもと災害～知ること、共有すること、そして生きること～」

〔講師〕東京女子大学 現代教養学部 教授 前川あさ美氏

13：00～14：00

講演Ⅱ「大震災 自閉っこ家族のサバイバル」

〔講師〕被災経験のある保護者 高橋みかわ氏

14：15～15：30

シンポジウム「災害に備えて私たちができること」

〔シンポジスト・コーディネーター〕東京女子大学 現代教養学部 教授 前川あさ美氏

〔シンポジスト〕被災経験のある保護者 高橋みかわ氏

ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原公彦氏

### 前川あさ美氏

心に傷を負った子どもたちと家族の心理臨床支援、支援者支援が専門。障がい者の防災とまちづくりに関する研究でも活躍。著書に『災害と発達障害』、『発達障害の子どもと親の心が軽くなる本』他多数。

### 高橋みかわ氏

看護師として働く傍ら、保護者勉強会「よかにゃん」を主宰。東日本大震災の際は、メール「みかわ屋通信」配信。著書に『重い自閉症のサポートブック』、『大震災 自閉っこ家族のサバイバル』。

### 千川原公彦氏

被災地支援・災害ボランティアセンター運営支援および自治会等の防災活動支援、また、行政や社会福祉協議会等とともに防災に関する訓練の企画・マニュアル制作に携わる。山形県防災アドバイザー。

■ 対象者：発達障がい児（者）の支援に関心のある方

■ 定 員：先着250名 ※10月26日（金）までにお申し込みください。

■ 参加費：無料

■ その他 ① 託児が必要な場合はご相談ください。

② 昼食を持参される場合は交代でロビーをご利用くださるようお願いいたします。

■ お申し込み・お問い合わせ

山形県立こども医療療育センター（山形県発達障がい者支援センター） 担当：藤田、内藤

〒999-3145 上山市河崎3丁目7番1号 FAX：023-673-3360

TEL【11/9まで】023-673-3314 / 【当日】090-5841-5189

< 主催：山形県 山形県立こども医療療育センター（山形県発達障がい者支援センター） >

FAX：023-673-3360

山形県立こども医療療育センター（山形県発達障がい者支援センター） 藤田・内藤 宛て

第14回 やまがた発達障がい支援フォーラム

参加申込書 < 〆切：平成30年10月26日（金） >

必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。添書不要です。このまま送信ください。

申込責任者：所属

職名

氏名

電話番号

所属／個人参加の場合は 市町村	職名／お立場	(フリガナ) お名前	備考
		(フリガ)	
		(フリガ)	
		(フリガ)	

- ※1 ご記入いただいた個人情報につきましては、本フォーラムに関連することのみで使用し、他の目的で使用することはありません。
- ※2 参加証は発行いたしませんのでご了承ください。
- ※3 定員を超えるお申し込みがあった場合、所属毎に人数を調整させていただき、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

発達障がいのある人と災害を考えるにあたり、ご質問、ご意見等がある場合はご記入ください。

# 第14回 やまがた発達障がい支援フォーラム

< 平成30年11月10日(土)開催 >

## ◎ 会場のご案内 ◎

会場：山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール

〔 山形市松栄2丁目2番1号  
TEL：023-647-3111 〕

- ◆ お車の場合・・・山形中央IC（東北中央自動車道）より約10分  
※ 駐車スペースに限りがございますので、乗り合わせにご協力ください。
- ◆ 電車の場合・・・山形駅から約4km、タクシーで約10分
- ◆ バスの場合・・・バス停「沼木」より徒歩で約8分  
(山交バス 「柏倉・荻の窪」行き)

